



第 14 回

大島一般廃棄物管理型最終処分場 運 営 協 議 会

令和2年3月18日



東京都島嶼町村一部事務組合

第 14 回 大島一般廃棄物管理型最終処分場 運営協議会

日時：令和元年 3 月 18 日(水) 13：00～

場所：大島町役場 第 3 会議室

議 事 次 第

1 開 会

2 事務局長挨拶

3 委員紹介

4 議 事

- (1) 焼却灰の埋立実績について
- (2) 水質検査結果について
- (3) 埋立残余年数について

5 閉 会

（１）焼却灰の埋立実績について

資料 1-1

（令和２年２月４日撮影）



大島一般廃棄物管理型最終処分場受入実績表

【単位：t】															
	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	合計
大島町	497.40	403.02	404.57	393.87	444.39	429.13	423.70	447.64	592.54	489.81	499.34	501.70	453.37	364.92	6,325.82
(災害廃棄物)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	256.83	0.00	0.00	0.00	0.00	71.88	328.71
計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	849.37	489.81	499.34	501.70	453.37	436.80	6,654.53
利島村	14.71	13.93	13.67	9.75	8.62	8.80	4.32	9.74	8.91	9.12	6.19	9.67	2.72	0.00	120.15
新島村	78.05	126.49	150.40	140.17	133.60	106.22	90.25	52.32	55.35	39.82	74.36	129.66	116.77	64.76	1,372.36
神津島村	112.33	124.38	120.74	119.42	141.69	114.96	134.18	111.96	125.85	135.18	128.59	150.24	145.98	111.35	1,776.85
三宅村	27.46	62.05	103.92	135.83	138.12	170.08	257.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	895.16
御蔵島村	12.85	18.50	16.73	22.44	27.44	22.00	17.23	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	137.19
八丈町	457.77	410.92	451.01	340.18	379.12	329.10	202.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,570.98
青ヶ島村	4.01	3.86	8.02	4.61	4.46	9.56	4.55	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	39.07
廃棄物	1,204.58	1,163.15	1,269.06	1,166.27	1,277.44	1,189.85	1,134.81	621.66	1,039.48	673.93	708.48	791.27	718.84	612.91	13,566.29
覆土	1,173.00	619.00	594.00	478.00	538.00	426.00	409.00	371.00	879.16	238.00	726.23	563.16	266.94	63.00	7,344.49
区画堤	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	926.83	0.00	0.00	926.83
合計	2,377.58	1,782.15	1,863.06	1,644.27	1,815.44	1,615.85	1,543.81	992.66	1,918.64	911.93	1,434.71	2,281.26	985.78	675.91	21,837.61

※平成18年5月2日から受入開始

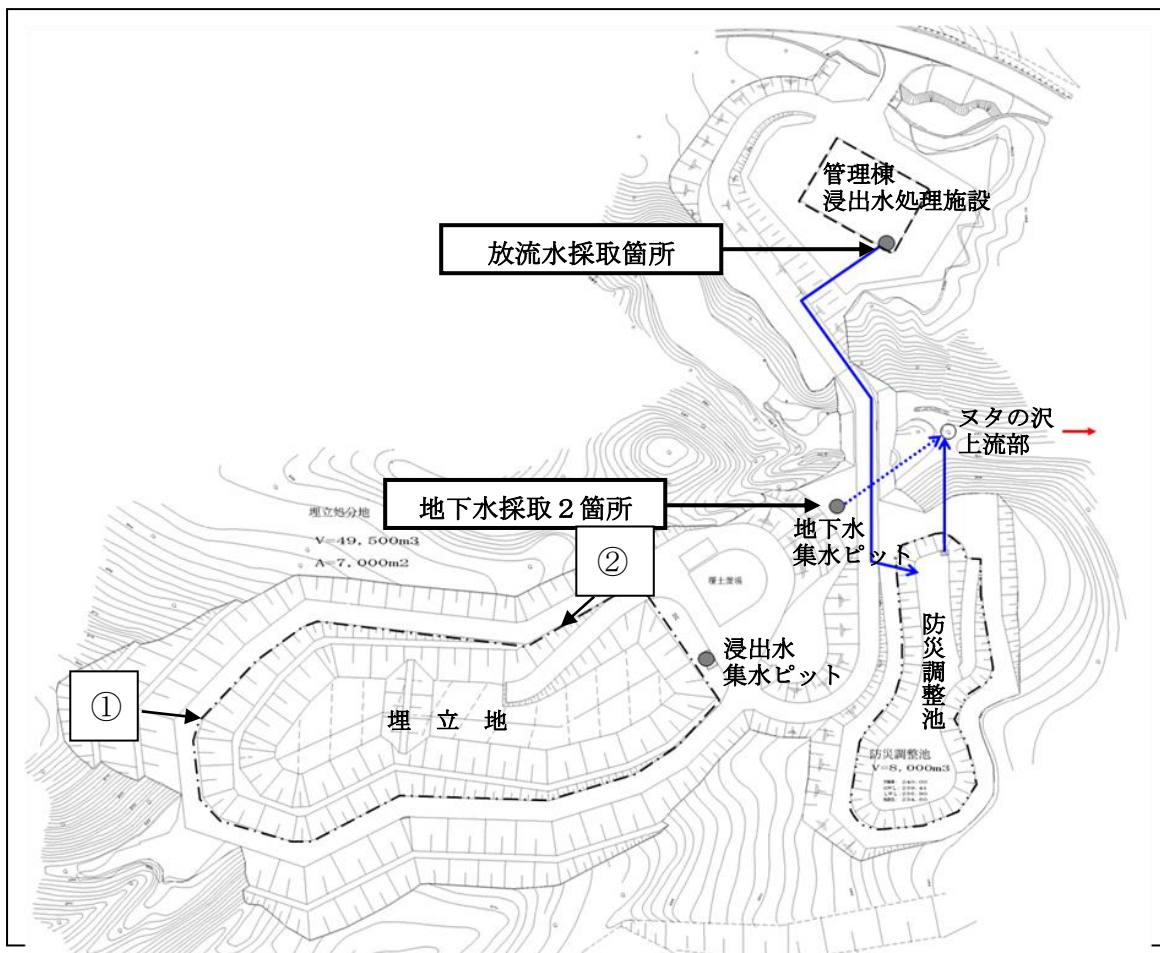
※平成26年6月～同年12月大島町災害廃棄物受入

※令和元年11月～令和2年3月大島町災害廃棄物受入

※令和元年度（4月～1月までの集計）

(2) 水質検査結果について

資料 2-1



《上図用語説明》

管理棟

管理運営を行う職員の事務、打合せ等の場所であるとともに、モニタリング機器の集中管理、維持管理に関する記録を保管するなどの管理のための施設

浸出水処理施設

埋立地の廃棄物層を浸透した雨水（浸出水）は、埋立地の底部や周辺部に設置した遮水シートにより遮水され、集水管を経由して浸出水集水ピットに集められる。

この浸出水を自然環境・生活環境を考慮し設定された放流基準以下まで処理するための施設

防災調整池

大雨によって一時に大量の雨水が河川に流入しないように、浸出水処理施設で処理した放流水と処分場周辺の雨水を溜め、河川の流化能力に応じた流量に調整したうえで放流を行う施設

地点別結果表-1 （放流水） 元年度

測定箇所			③ 放流水												基準値 (mg/L以下)
項 目	単位		4月12日	5月8日	6月4日	7月2日	8月13日	9月3日	10月16日	11月7日	12月3日	1月9日			
1	アルキル水銀化合物	mg/L	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず			検出されないこと
2	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	0.0005未満	-	-	0.0005未満	-	-	0.0005未満	-	-	0.0005未満			0.005
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	0.0003未満	-	-	0.0003未満	-	-	0.0003未満	-	-	0.0003未満			0.03
4	鉛及びその化合物	mg/L	0.01未満	-	-	0.01未満	-	-	0.01未満	-	-	0.01未満			0.1
5	有機燐化合物	mg/L	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満			1
6	六価クロム化合物	mg/L	0.02未満	-	-	0.02未満	-	-	0.02未満	-	-	0.02未満			0.5
7	砒素及びその化合物	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001	-	-	0.001未満			0.1
8	シアン化合物(全シアン)	mg/L	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満			1
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.0005未満	-	-	0.0005未満	-	-	0.0005未満	-	-	0.0005未満			0.003
10	トリクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.1
11	テトラクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.1
12	ジクロロメタン	mg/L	0.002未満	-	-	0.002未満	-	-	0.002未満	-	-	0.002未満			0.2
13	四塩化炭素	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.02
14	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.04
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			1
16	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.4
17	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			3
18	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.06
19	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.02
20	1,4-ジオキサン	mg/L	0.005未満	-	-	0.005未満	-	-	0.005未満	-	-	0.005未満			0.5
21	チウラム	mg/L	0.006未満	-	-	0.006未満	-	-	0.006未満	-	-	0.006未満			0.06
22	シマジン	mg/L	0.003未満	-	-	0.003未満	-	-	0.003未満	-	-	0.003未満			0.03
23	チオベンカルブ	mg/L	0.02未満	-	-	0.02未満	-	-	0.02未満	-	-	0.02未満			0.2
24	ベンゼン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.1
25	セレン及びその化合物	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.1
26	ほう素及びその化合物	mg/L	1未満	-	-	1未満	-	-	1未満	-	-	1未満			50
27	ふっ素及びその化合物	mg/L	0.5未満	-	-	0.5未満	-	-	0.5未満	-	-	0.5未満			15
28	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	2.1	-	-	4.0	-	-	1.3	-	-	1.1			200
29	水素イオン濃度(pH)	-	7.6	7.6	7.4	6.9	7.5	7.5	8.2	7.5	7.7	7.5			5.8~8.6※
30	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.5未満	0.6	0.5未満	1	1.6	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5			10 [※]
31	化学的酸素要求量(CODMn)	mg/L	2.7	6.3	4.4	8.0	9.5	5.6	1.9	4.0	4.9	4.1			10 [※]
32	浮遊物質質量(SS)	mg/L	1未満	1	1未満	1未満	1未満	1未満	1	1未満	1未満	1未満			10 [※]
33	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類)	mg/L	2未満	-	-	2未満	-	-	2未満	-	-	2未満			5
34	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類)	mg/L	2未満	-	-	2未満	-	-	2未満	-	-	2未満			30
35	フェノール類含有量	mg/L	0.5未満	-	-	0.5未満	-	-	0.5未満	-	-	0.5未満			5
36	銅含有量	mg/L	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満			3
37	亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満			2
38	溶解性鉄含有量	mg/L	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満			10
39	溶解性マンガ含有量	mg/L	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満			10
40	クロム含有量	mg/L	0.05未満	-	-	0.05未満	-	-	0.05未満	-	-	0.05未満			2
41	大腸菌群数	個/cm ³	検出せず	40	検出せず	47	検出せず	検出せず	検出せず	110	検出せず	検出せず			3000(個/cm ³)
42	窒素含有量	mg/L	2.2	2.9	1.6	5.3	2.9	1.5	1.6	3.1	3.3	1.80			10 [※]
43	燐含有量	mg/L	0.47	-	-	0.13	-	-	1.00	-	-	0.16			16
44	電気伝導率	mS/m	670	547	645	723	799	636	406	599	516	594			-
45	塩化物イオン	mg/L	2200	1700	1900	2200	2800	1900	1200	1800	1600	1800			-
46	ダイオキシン類	pg-TEQ/L	-	-	-	0.00027	-	-	-	-	-	0.00003			10(pg-TEQ/L)

① ※印は維持管理計画の規制値（排出基準値は、BOD：60mg/ℓ、CODMn：90mg/ℓ、SS：60mg/ℓ、T-N：120mg/ℓ）
② ＊＊未満は定量下限値未満を示し、精度が十分である分析機器で求めることができる最低保証値
③ pg(ピコグラム)＝1兆分の1gを表す単位 TEQ（毒性等量）＝ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2・3・7・8－四塩化ジベンゾ・バラ・ジオキシンの毒性に換算した値
④ 電気伝導率単位 mS/m（ミリシーメンス毎メートル）＝電気の通し易さを示す物性値（抵抗率の逆数）

地点別結果表-2 （地下水 沢部） 元年度

測定箇所			① 地下水 沢部												基準値 (mg/L以下)
項 目		単位	4月12日	5月8日	6月4日	7月2日	8月13日	9月3日	10月16日	11月7日	12月3日	1月9日			
1	アルキル水銀	mg/L	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず			検出されないこと
2	総水銀	mg/L	0.0005未満	-	-	0.0005未満	-	-	0.0005未満	-	-	0.0005未満			0.0005
3	カドミウム	mg/L	0.0003未満	-	-	0.0003未満	-	-	0.0003未満	-	-	0.0003未満			0.003
4	鉛	mg/L	0.001	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.01
5	六価クロム	mg/L	0.02未満	-	-	0.02未満	-	-	0.02未満	-	-	0.02未満			0.05
6	砒素	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.01
7	全シアン	mg/L	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず			検出されないこと
8	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず			検出されないこと
9	トリクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.01
10	テトラクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.01
11	ジクロロメタン	mg/L	0.002未満	-	-	0.002未満	-	-	0.002未満	-	-	0.002未満			0.02
12	四塩化炭素	mg/L	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満			0.002
13	クロロエチレン	mg/L	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満			0.002
14	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0004未満	-	-	0.0004未満	-	-	0.0004未満	-	-	0.0004未満			0.004
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.1
16-1	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.04
17	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			1
18	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0006未満	-	-	0.0006未満	-	-	0.0006未満	-	-	0.0006未満			0.006
19	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満			0.002
20	ベンゼン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.01
21	チウラム	mg/L	0.0006未満	-	-	0.0006未満	-	-	0.0006未満	-	-	0.0006未満			0.006
22	シマジン	mg/L	0.0003未満	-	-	0.0003未満	-	-	0.0003未満	-	-	0.0003未満			0.003
23	チオベンカルブ	mg/L	0.002未満	-	-	0.002未満	-	-	0.002未満	-	-	0.002未満			0.02
24	セレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満			0.01
25	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.26	-	-	0.16	-	-	0.49	-	-	0.41			10
26	ふっ素	mg/L	0.05未満	-	-	0.05未満	-	-	0.05未満	-	-	0.05未満			0.8
27	ほう素	mg/L	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満			1
28	1,4-ジオキサン	mg/L	0.005未満	-	-	0.005未満	-	-	0.005未満	-	-	0.005未満			0.05
29	水素イオン濃度(pH)	-	7.3	7.6	7.3	7.5	7.6	7.4	7.7	7.8	7.9	7.8			-
30	電気伝導率	mS/m	6.3	12.4	12.7	7.7	22.1	13.9	40.3	21.4	15.6	15.7			-
31	塩化物イオン	mg/L	4.6	9.8	9.1	3.6	8.6	12.0	86.0	16.0	15.0	14.0			-
32	ダイオキシン類	pg-TEQ/L	-	-	-	0.16	-	-	-	-	-	0.14			1(pg-TEQ/L)

① **未満は定量下限値未満を示し、精度が十分である分析機器で求めることができる最低保証値
② pg(ピコグラム)＝1兆分の1gを表す単位 TEQ(毒性等量)＝ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2・3・7・8－四塩化ジベンゾ・パラ・ジオキシンの毒性に換算した値
③ 電気伝導率単位 mS/m(ミリジーメンス毎メートル)＝電気の通し易さを示す物性値(抵抗率の逆数)

地点別結果表-3 （地下水 底部） 元年度

測定箇所			② 地下水 底部												基準値 (mg/L以下)
項 目		単位	4月12日	5月8日	6月4日	7月2日	8月13日	9月3日	10月16日	11月7日	12月3日	1月9日			
1	アルキル水銀	mg/L	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず		検出されないこと	
2	総水銀	mg/L	0.0005未満	-	-	0.0005未満	-	-	0.0005未満	-	-	0.0005未満		0.0005	
3	カドミウム	mg/L	0.0003未満	-	-	0.0003未満	-	-	0.0003未満	-	-	0.0003未満		0.003	
4	鉛	mg/L	0.003	-	-	0.002	-	-	0.001	-	-	0.001未満		0.01	
5	六価クロム	mg/L	0.02未満	-	-	0.02未満	-	-	0.02未満	-	-	0.02未満		0.05	
6	砒素	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満		0.01	
7	全シアン	mg/L	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず		検出されないこと	
8	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず	-	-	検出せず		検出されないこと	
9	トリクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満		0.01	
10	テトラクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満		0.01	
11	ジクロロメタン	mg/L	0.002未満	-	-	0.002未満	-	-	0.002未満	-	-	0.002未満		0.02	
12	四塩化炭素	mg/L	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満		0.002	
13	クロロエチレン	mg/L	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満		0.002	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0004未満	-	-	0.0004未満	-	-	0.0004未満	-	-	0.0004未満		0.004	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満		0.1	
16-1	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満		0.04	
17	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満		1	
18	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0006未満	-	-	0.0006未満	-	-	0.0006未満	-	-	0.0006未満		0.006	
19	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満	-	-	0.0002未満		0.002	
20	ベンゼン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満		0.01	
21	チウラム	mg/L	0.0006未満	-	-	0.0006未満	-	-	0.0006未満	-	-	0.0006未満		0.006	
22	シマジン	mg/L	0.0003未満	-	-	0.0003未満	-	-	0.0003未満	-	-	0.0003未満		0.003	
23	チオベンカルブ	mg/L	0.002未満	-	-	0.002未満	-	-	0.002未満	-	-	0.002未満		0.02	
24	セレン	mg/L	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満	-	-	0.001未満		0.01	
25	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	1.2	-	-	0.8	-	-	11.0	-	-	1.4		10	
26	ふっ素	mg/L	0.05未満	-	-	0.05未満	-	-	0.1	-	-	0.05未満		0.8	
27	ほう素	mg/L	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満	-	-	0.1未満		1	
28	1,4-ジオキサン	mg/L	0.005未満	-	-	0.005未満	-	-	0.005未満	-	-	0.005未満		0.05	
29	水素イオン濃度(pH)	-	7.7	7.7	7.5	7.8	7.9	7.8	8.3	7.7	7.8	7.7		-	
30	電気伝導率	mS/m	14.6	13.4	14.9	17.5	17.0	16.7	55.1	14.9	14.9	16.4		-	
31	塩化物イオン	mg/L	8.8	7.1	6.6	7.0	5.3	5.9	54.0	11.0	12.0	11.0		-	
32	ダイオキシン類	pg-TEQ/L	-	-	-	0.072	-	-	-	-	-	0.031		1(pg-TEQ/L)	

① **未満は定量下限値未満を示し、精度が十分である分析機器で求めることができる最低保証値
② pg(ピコグラム)＝1兆分の1gを表す単位 TEQ(毒性等量)＝ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2・3・7・8ー四塩化ジベンゾ・バラ・ジオキシンの毒性に換算した値
③ 電気伝導率単位 mS/m(ミリシーメンス毎メートル)＝電気の通し易さを示す物性値(抵抗率の逆数)

議題（３）埋立残余年数について

埋立残余年数とは

- ・ 最終処分場が満杯になるまでの残り期間の推計値
- ・ 埋立可能量と年間埋立量を比較して推計

$$\text{埋立残余年数（年）} = \text{埋立可能量（m3）} \div \text{年間埋立量（m3/年）}$$

埋立残余年数年数の推定

（１）残余容量算定

平成 30 年度大島一般廃棄物管理型最終処分場残余容量等調査委託調査報告書の結果および廃棄物覆土埋立実績によると、埋立物総量 1（m3）当たり約 0.96（t）となる。

令和 2 年 3 月末時点での埋立物総量は、21,971（t）（令和 2 年 2 月及び 3 月分の埋立量は予測値）であり、これを容量に換算すると、22,886（m3）となる。

よって、令和 2 年 4 月以降の残余容量は、最大埋立容量 49,500（m3）から上記容量を差し引き、26,614（m3）となる。

（２）廃棄物埋立可能量算定

残余容量より、令和 2 年 4 月以降の ①遮水シート法面保護土、②中間覆土、③最終覆土、④即日覆土量を控除した廃棄物埋立可能量を算出する。

① 遮水シート法面保護土の算出

遮水シート保護のため、遮水シート施工法面には保護土を敷均し、鋭利な異物混入の無い飛灰をフレコンのまま保護土の内側へ埋め立てる。

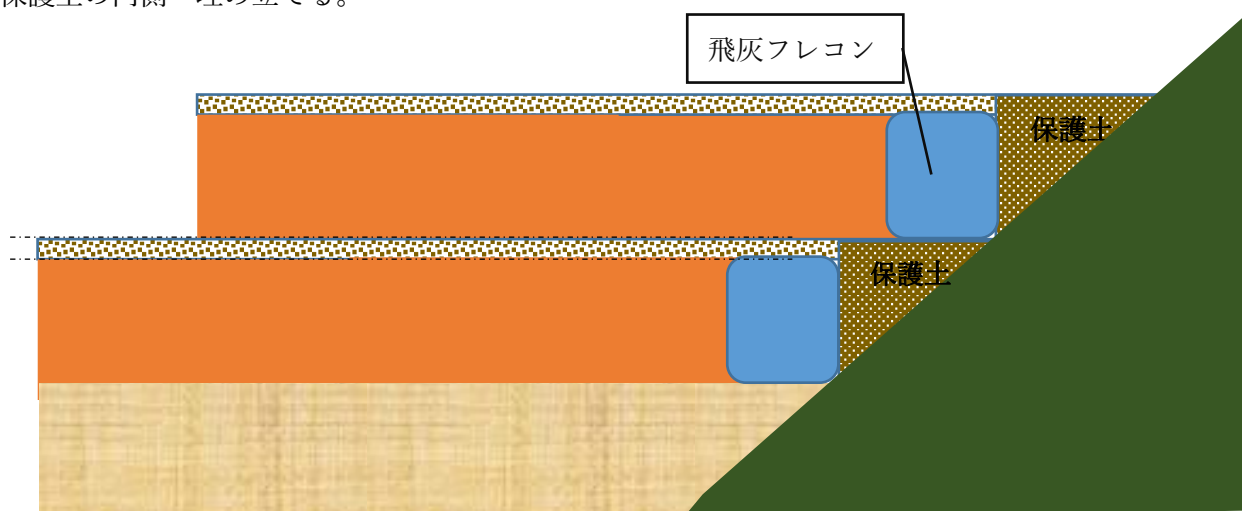


図 1 遮水シート保護土施工イメージ図

法面保護土 = $\{1/2 \text{ (下面埋立面積 + 上面埋立面積)} - \text{下面埋立面積}\} \times \text{埋立高さ (H = 標高差)}$

・第4段階

標高 246.4m ~ 247.5m

$$\{1/2 (810 + 1,060) - 810\} \times 1.1 = 137.5 \text{ (m}^3\text{)}$$

標高 247.5m ~ 248.0m

$$\{1/2 (1,181 + 1,351) - 1,181\} \times 0.5 = 42.5 \text{ (m}^3\text{)}$$

標高 248.0m ~ 249.0m

$$\{1/2 (1,611 + 2,066) - 1,611\} \times 1.0 = 227.5 \text{ (m}^3\text{)}$$

計 407.5 (m³)

・第5段階

標高 249.4m ~ 250.4m

$$\{1/2 (778 + 1,263) - 778\} \times 1.0 = 242.5 \text{ (m}^3\text{)}$$

標高 250.4m ~ 251.4m

$$\{1/2 (1,263 + 1,614) - 1,263\} \times 1.0 = 175.5 \text{ (m}^3\text{)}$$

計 418.0 (m³)

・第6段階

標高 251.9m ~ 252.9m

$$\{1/2 (1,275 + 1,671) - 1,275\} \times 1.0 = 198.0 \text{ (m}^3\text{)}$$

標高 252.9m ~ 253.9m

$$\{1/2 (1,671 + 2,005) - 1,671\} \times 1.0 = 167.0 \text{ (m}^3\text{)}$$

計 365.0 (m³)

・第7段階

標高 254.4m ~ 255.4m

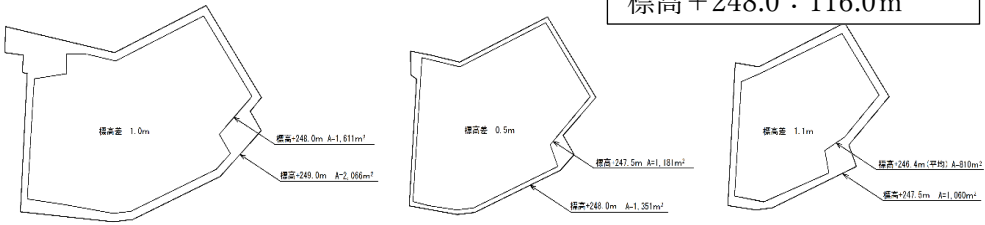
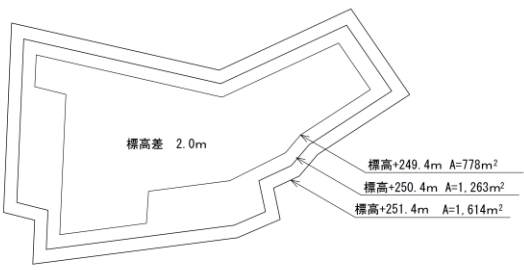
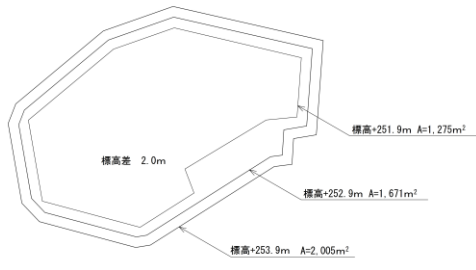
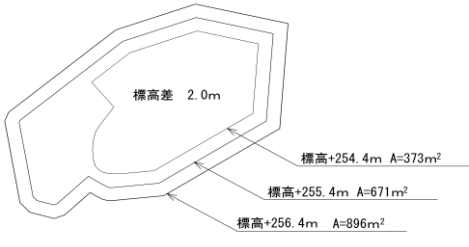
$$\{1/2 (373 + 671) - 373\} \times 1.0 = 149 \text{ (m}^3\text{)}$$

標高 255.4m ~ 256.4m $\{1/2 (671 + 896) - 671\} \times 1.0 = 112.5 \text{ (m}^3\text{)}$

計 261.5 (m³)

・遮水シート法面保護土合計：1,452 (m³)

図2 遮水シート法面保護土算出根拠図

段階	根拠図
第4段階	廃棄物（第4段階）  周囲延長 標高+246.4 : 166.5m 標高+247.5 : 141.3m 標高+248.0 : 116.0m
第5段階	廃棄物（第5段階）  周囲延長 標高+249.4 : 148.2m 標高+250.4 : 167.3m
第6段階	廃棄物（第6段階）  周囲延長 標高+251.9 : 148.8m 標高+252.9 : 159.7m
第7段階	廃棄物（第7段階）  周囲延長 標高+254.4 : 77.6m 標高+255.4 : 105.0m

② 中間覆土の算出

各埋立段階における埋立区画での浸出水発生量を抑制するため、浸出水集排水エリアに覆土を行うことにより、雨水排水エリアとするために築造する。なお、築造した中間覆土の内 50（％）を後埋立段階へ再使用するものとする。（※第 5 段階、第 7 段階においては最終覆土とする。）

図 3 中間覆土イメージ図

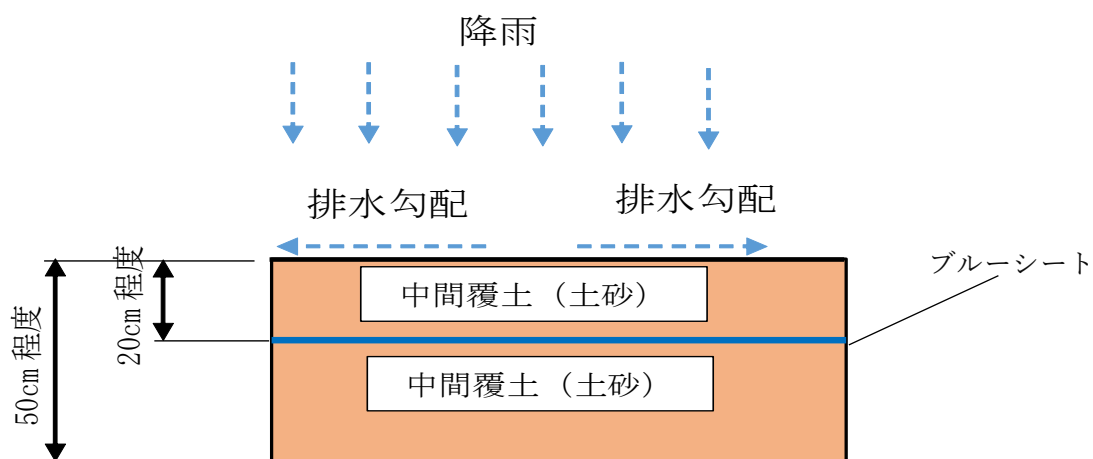
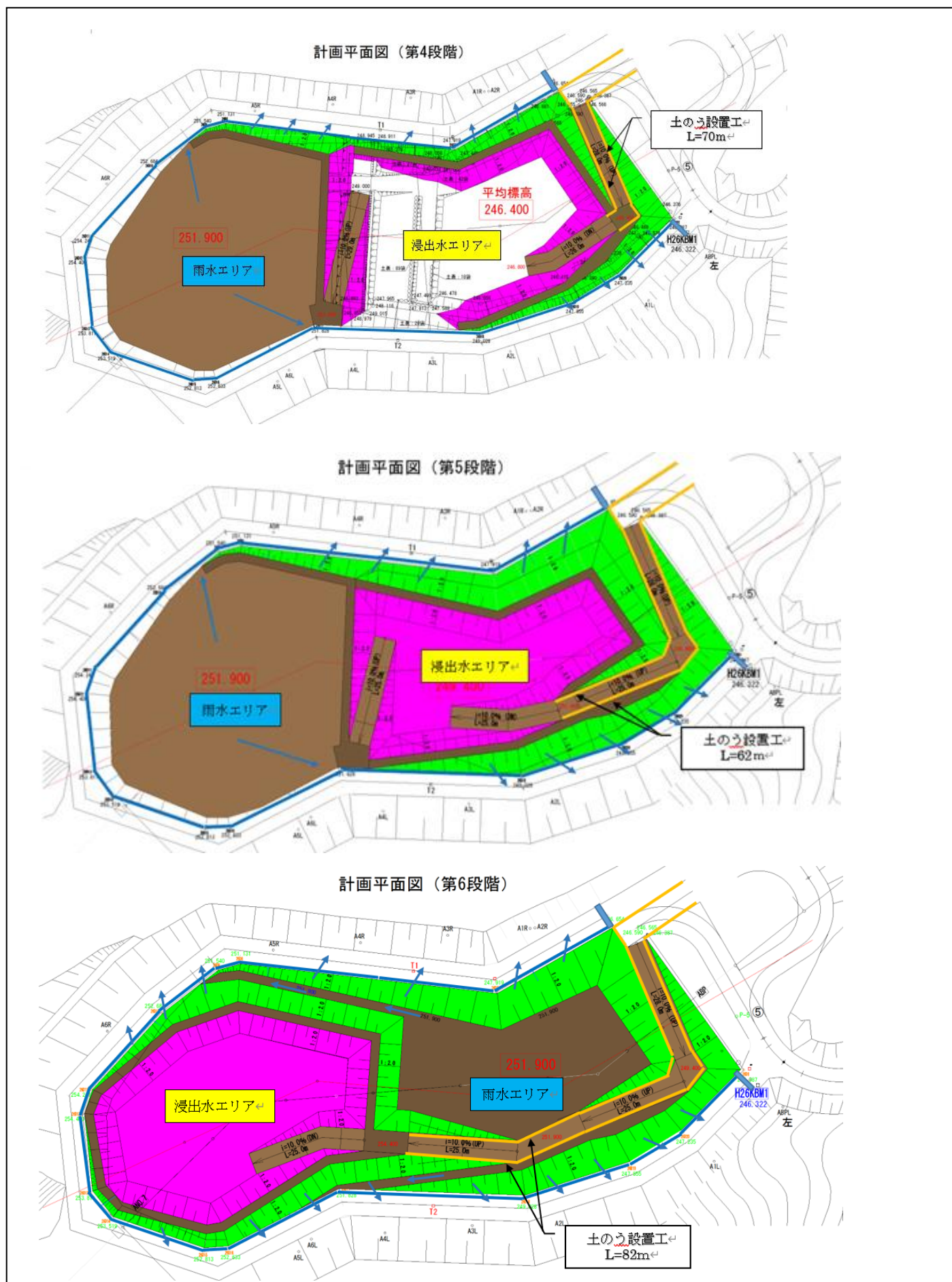
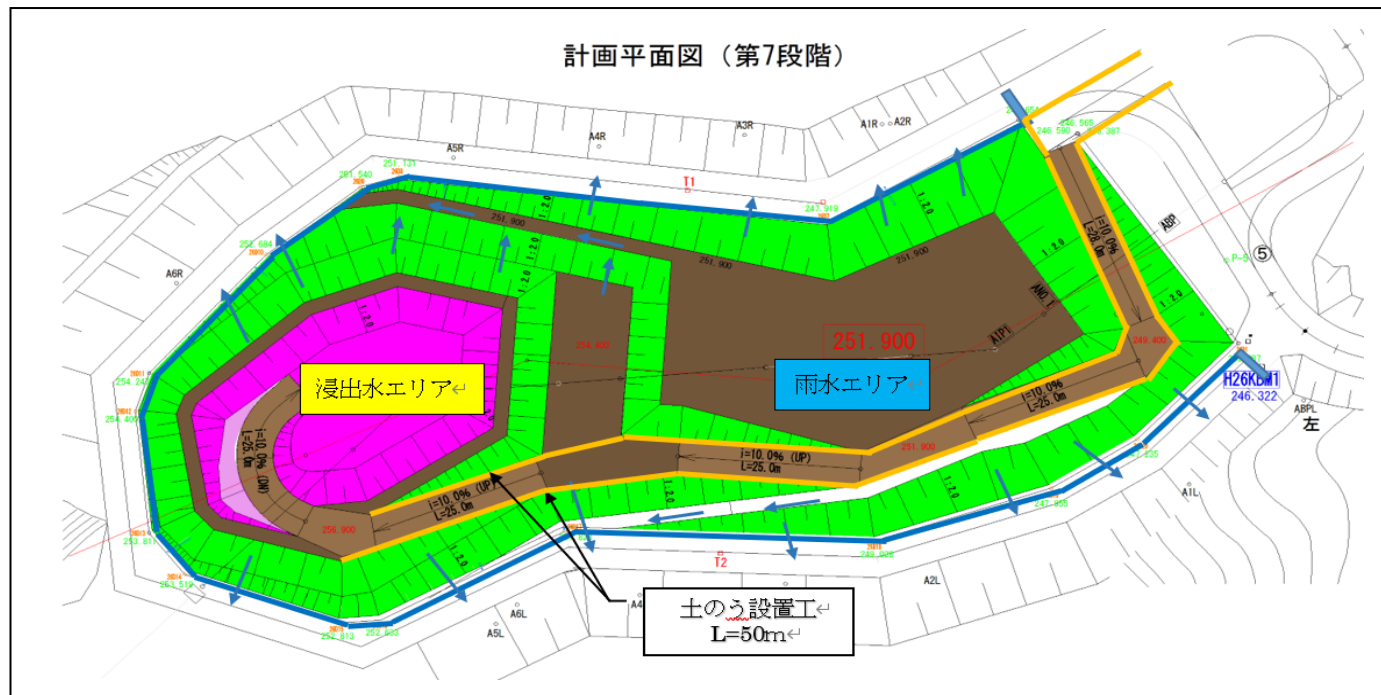


図4 雨水排水計画図





• 第4段階

標高 249.4m = 2,345.0 (m²)

標高 249.0m = 2,066.0 (m2)

平均= 2,205.5 (m²)

体積= 1103 (m3)

※ 第3段階調整剥ぎ取り 50% (再使用) = 614.0 (m³)

中間覆土量= 489 (m³)

• 第 6 段階

標高 254.4m = 2,205.0 (m2)

標高 253.9m = 2,005.0 (m2)

平均= 2,105.0 (m2)

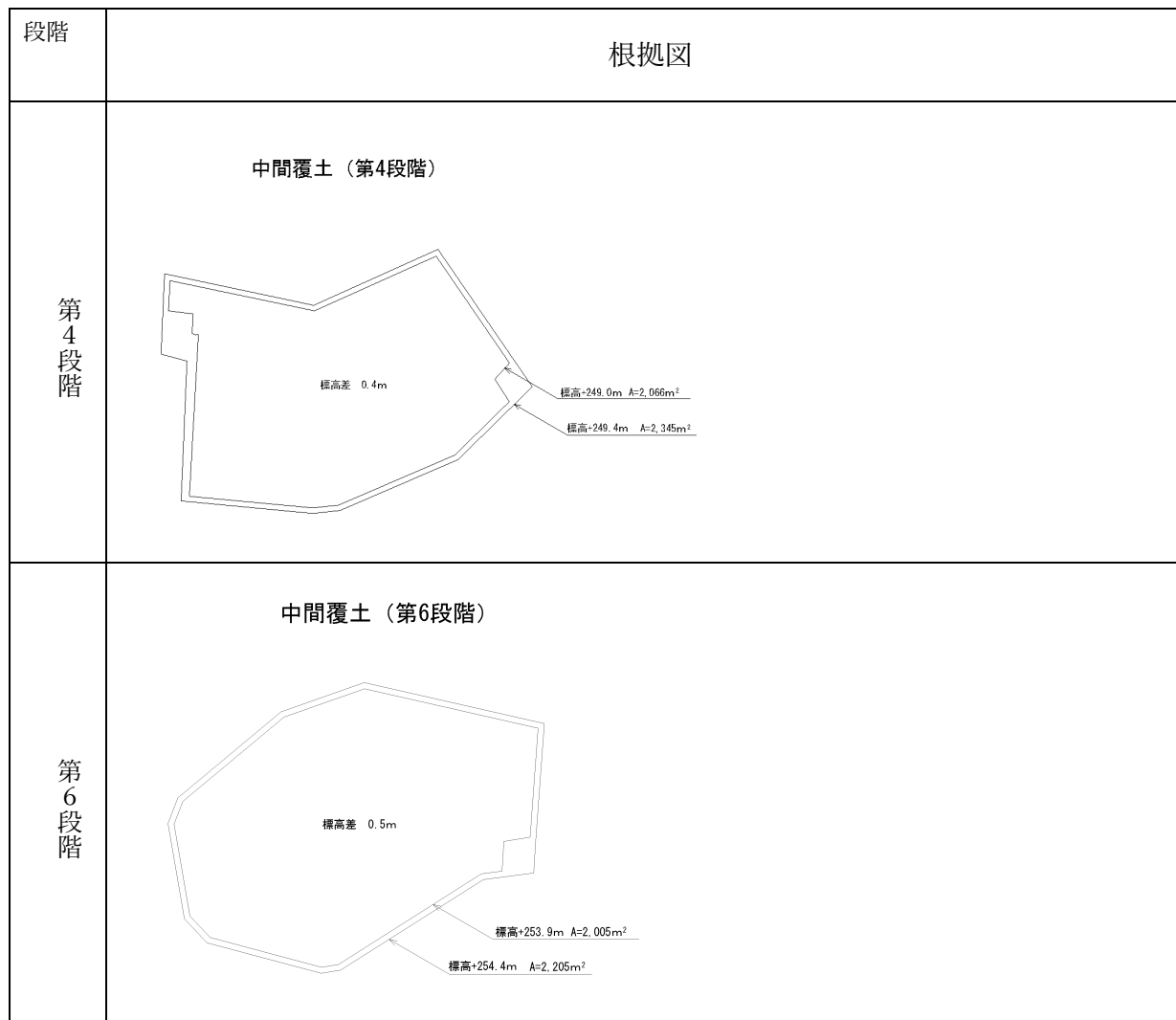
体積= 1,053 (m3)

※ 調整剥ぎ取り 50% (再使用) = 551.0 (m³)

中間覆土量= 522 (m3)

・ 中間覆土合計=1,041 (m³)

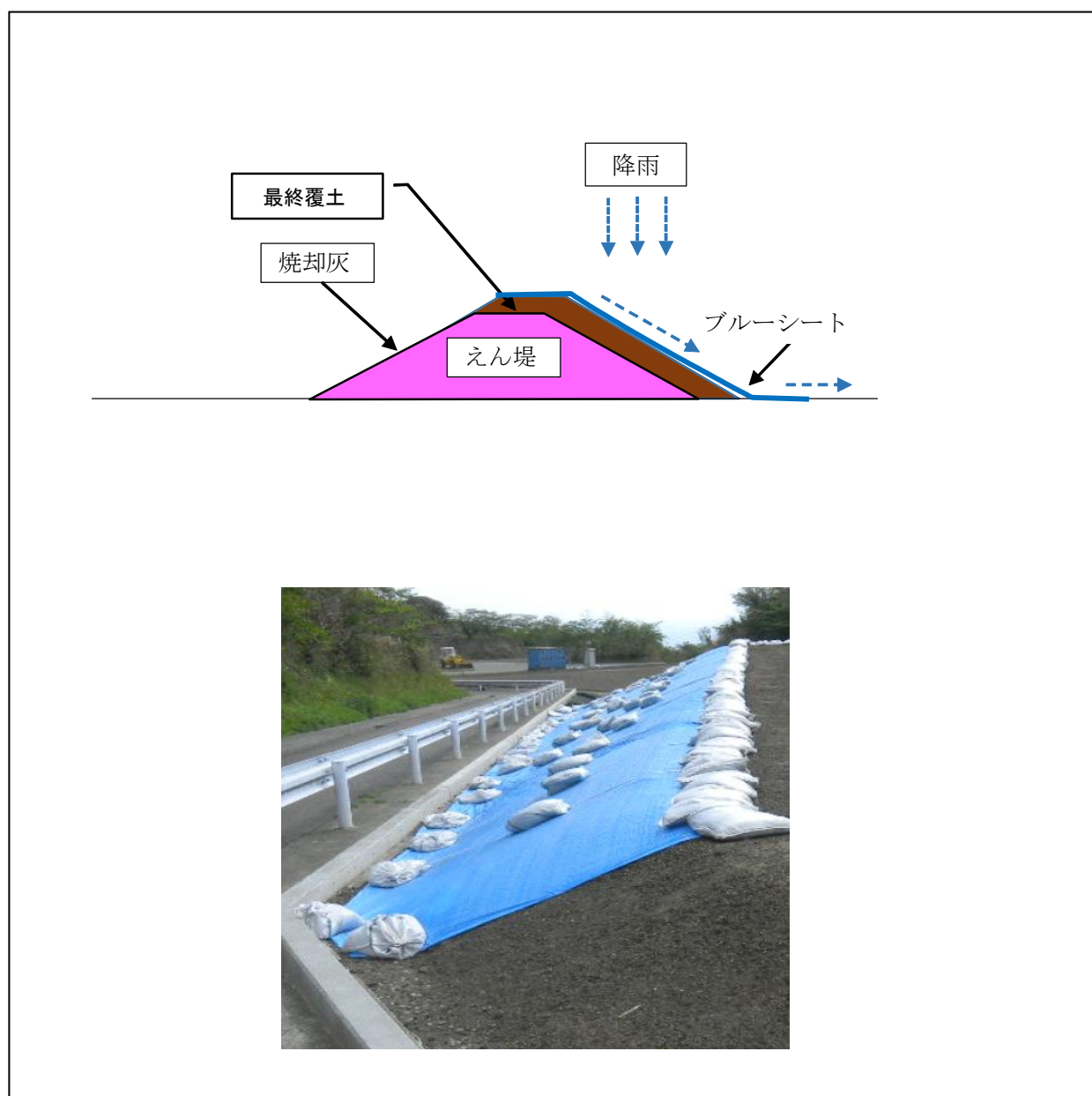
図5 中間覆土算出根拠図



③ 最終覆土の算出

跡地利用、埋立浸出水量の削減などを目的としたごみ埋立終了時に最上層へ行う覆土。

図6 最終覆土イメージ図



・ 第 5 段階

標高 251.9m = 1,842.0 (m²)

標高 251.4m = 1,614.0 (m²)

平均 = 1,728 (m²)

最終覆土量 = 864 (m³)

・ 第 7 段階

標高 256.9m = 1,040.0 (m²)

標高 256.4m = 896.0 (m²)

平均 = 968 (m²)

最終覆土量 = 484 (m³)

・ 第 4 段階えん堤法面

面積 : 311 + 168 = 569 (m²)

最終覆土量 = 285 (m³)

・ 第 5 段階えん堤法面

面積 : 451 + 311 + 253 = 1,015 (m²)

最終覆土量 = 508 (m³)

・ 第 6 段階えん堤法面

面積 : 516 + 370 = 886 (m²)

最終覆土量 = 443 (m³)

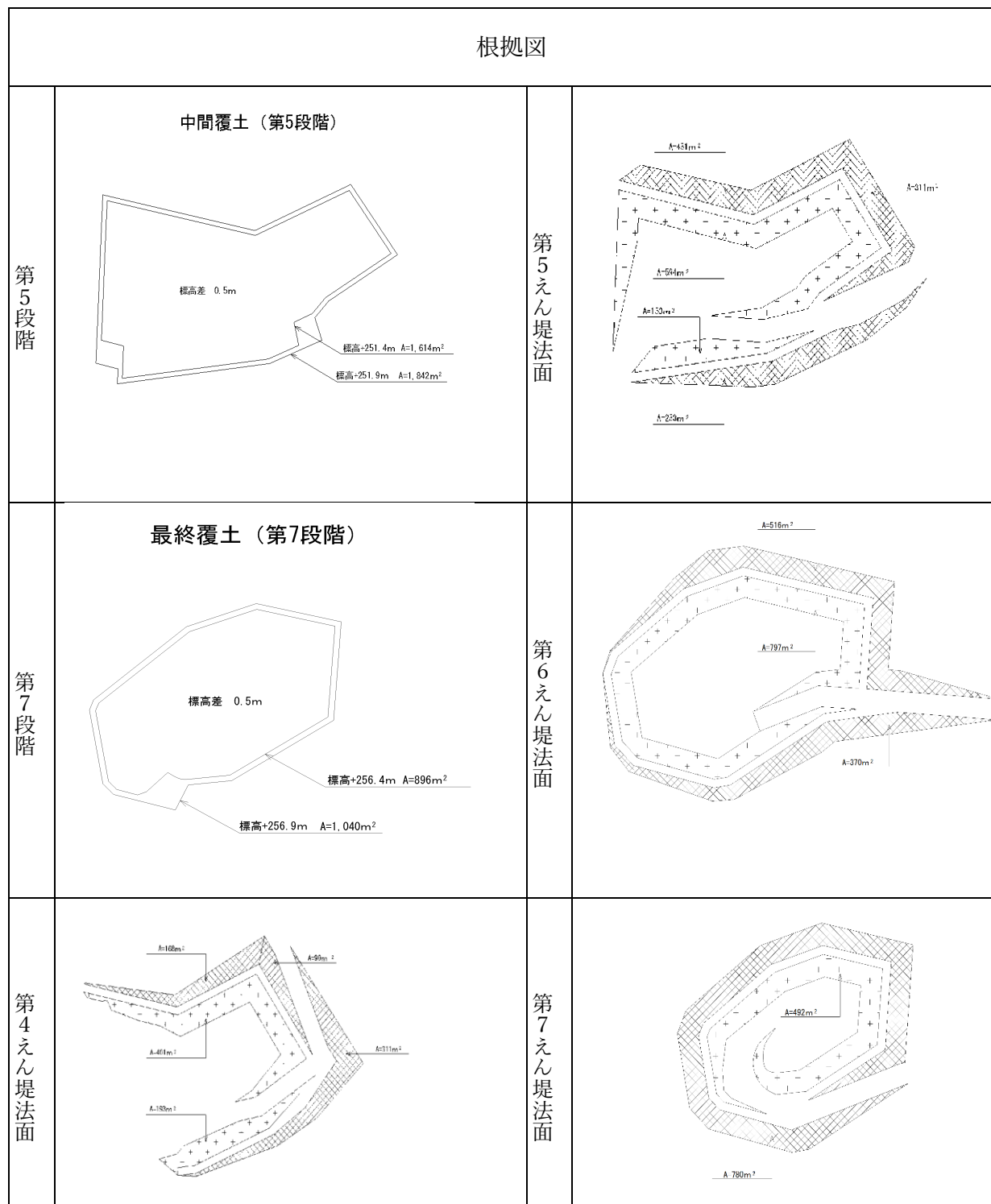
・ 第 7 段階えん堤法面

面積 : 780 (m²)

最終覆土量 = 370 (m³)

・ 最終覆土合計 = 2,954 (m³)

図 7 最終覆土算出根拠図



④ 即日覆土の算出

焼却灰の飛散、臭気の発生および害虫の発生を防止するため、埋立毎に覆土する。

即日覆土は、埋立廃棄物容積の 24.5（％）とし、即日覆土容量は $26,614 \text{ (m}^3\text{)} \times 0.245 = 6,520 \text{ (m}^3\text{)}$ とする。

⑤ 廃棄物埋立可能量

残余容量から、覆土容量（遮水シート法面保護土、中間覆土、最終覆土、即日覆土）を控除し、埋立可能容量を算出する。

- ・ 残余容量 : 26,614 (m³)
- ・ 遮水シート法面保護土 : 1,452 (m³)
- ・ 中間覆土 : 1,041 (m³)
- ・ 最終覆土 : 2,954 (m³)
- ・ 即日覆土 : 6,520 (m³)
- ・ 廃棄物埋立可能容量

$$26,614 \text{ (m}^3\text{)} - (1,452 + 1,041 + 2,954 + 6,520 \text{ (m}^3\text{)}) = 14,647 \text{ (m}^3\text{)}$$

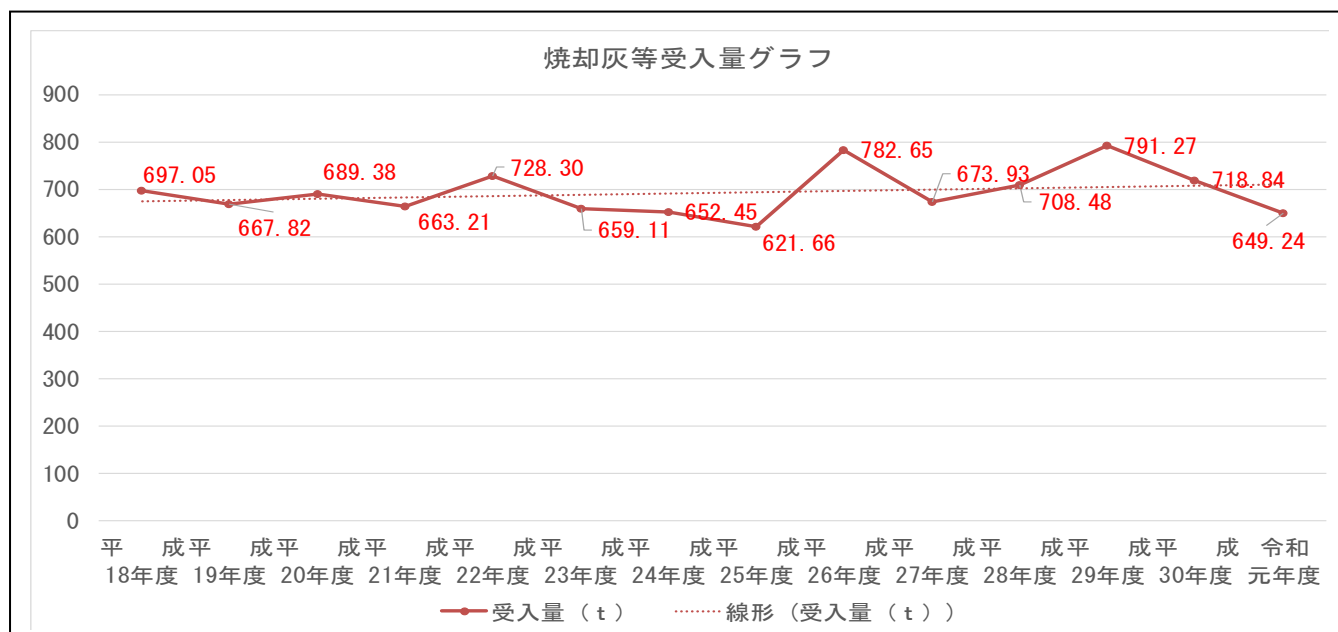
(3) 焼却灰等受入量の予測

平成 24 年度八丈島一般廃棄物管理型最終処分場の開設に伴い、平成 25 年度以降は、島嶼南域（三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村）の一般廃棄物（焼却灰等）は同処分場で受け入れを行っている。当該処分場では、平成 25 年度から埋立完了までの期間については、島嶼北域（大島町、利島村、新島村、神津島村）のみを受け入れる予定である。

図 7 に示すとおり、今後、リサイクルの推進により焼却灰発生量の減少が期待できるところではあるが、現状においては、焼却灰等の受入量が横ばいに進むものとし算定する。

焼却灰等受入量は、実績の **平均値約 695 (t/年)** とし、これを容積に換算すると、**約 725 (m³/年)** となる。

図 8 焼却灰等受入量グラフ



※受入量：島嶼南域(平成 18 年度から平成 24 年度)および災害廃棄物受入量（平成 26 年度）を除く

(4) 埋立残余年数年数算定

埋立可能量を年間埋立量で除する。

・埋立可能量：14,647 (m³)

・年間埋立量： 725 (m³/年)

・残余年数=14,647 (m³) ÷ 725 (m³/年) = 約 20 (年) (令和 22 年度まで埋立可能)